

2022年1月号 Vol. 70 (2022年1月1日発行)

せんしゆん



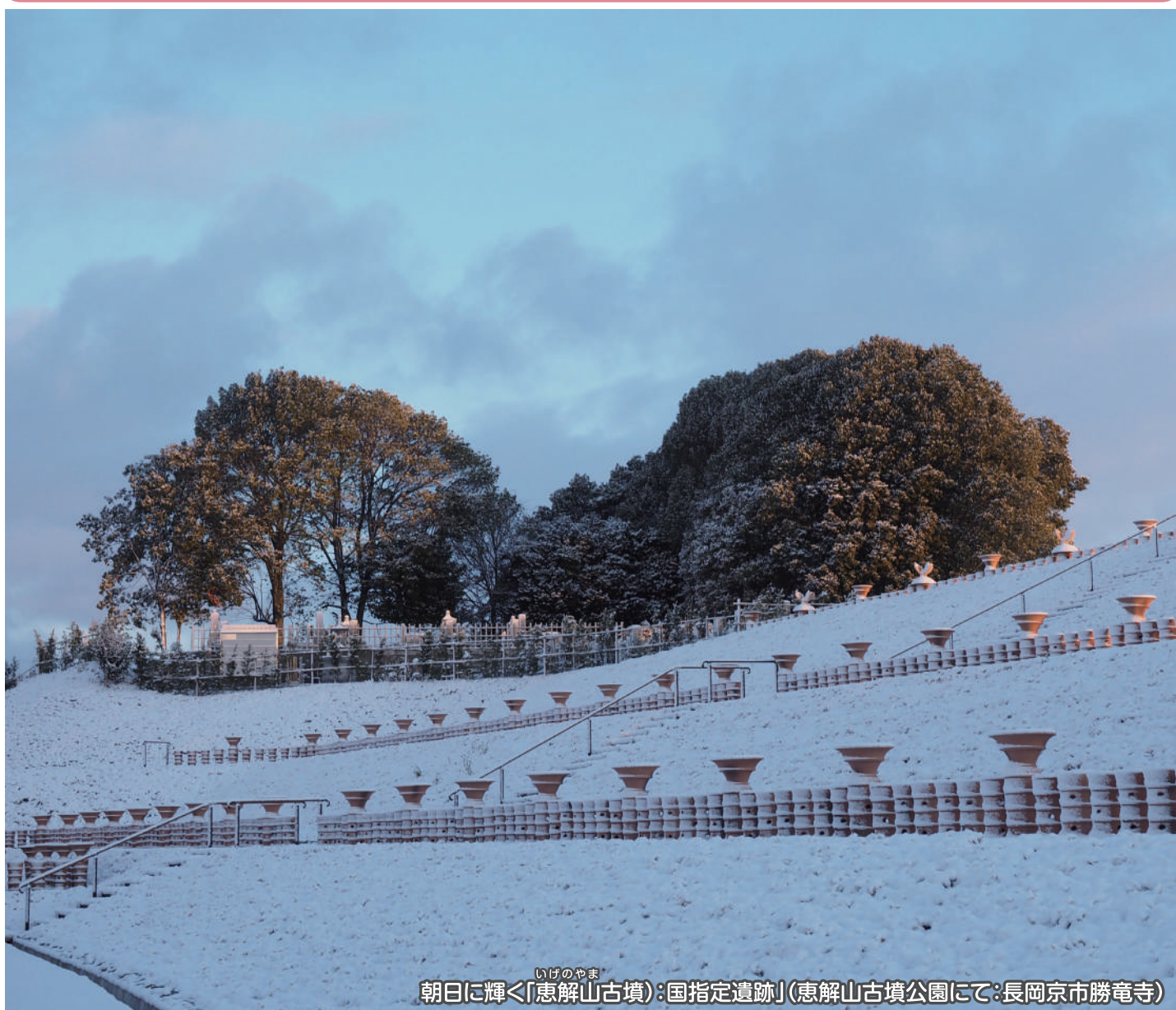
ISO9001:2015認証取得
日本医療機能評価(3rdG:Ver.1.1)認定病院

<http://www.senshunkai.or.jp/>

千春会

検索

発行責任者：菊地 孝三



朝日に輝く「^{いげのやま}恵解山古墳」：国指定遺跡（恵解山古墳公園にて：長岡京市勝竜寺）

理 念（3つの使命）

1. 患者・利用者の自立を支援し、良質な医療・看護・介護を提供する。
2. 仕事に誇りと責任を持ち、社会人としての向上を目指す。
3. 事業の充実により、住民の健康増進と地域社会の発展に寄与する。

基本方針（5つの志）

1. 優しい心を基本とする。
2. 医療と介護の相互充実を基本とする。
3. 疾病・障害を一体的に把握し、総合的な医療・介護サービスの提供を基本とする。
4. 良好な療養環境の維持並びに向上を目指す看護・介護を基本とする。
5. 互いの立場を理解し、尊重しあう職場づくりを基本とする。

医療法人社団 千春会



新年のご挨拶

千春会グループ
医療法人社団 千春会
社会福祉法人 和楽会
理事長 菊地孝三



新年あけましておめでとうございます。

昨年もコロナ禍にて、様々に予測しえない状況が続いた一年でしたが、今年も未来を見据え、さらに地域の皆様に安心・安全を提供できるよう出来る限り努力してまいります。

さて、2022年の今年、私が法人の理事長に就任した1997年から数えますと、25年の節目を迎えます。

振り返れば、嵐のような25年でした。就任当初の法人は、存続の危機が迫る運営状況でした。まず、法人の方向性を確立し、「法人理念」を掲げ、良質な医療が提供できる体制の構築に努めました。その間、病床区分の選択、診療報酬の度重なる引き下げや医療法等の制度変更も度々行われる厳しい状況下ではありましたが、高齢化社会という時代のニーズを見据え、1999年のデイケアセンターを皮切りに、2000年の介護保険制度の導入と共に介護部門の拡充に尽力してまいりました。初の介護事業運営は、まさに試行錯誤の連続でしたが、多くの方々にお知恵をいただきながら、今では20施設51事業所が各所で稼働しております(昨年年間延べ利用者数約44万人)。

2004年には、患者さまに快適な環境を提供すべく、老朽化した病院を建て替え(病床の半数を個室化)、新たに病院名を「千春会病院」とし、第二の創業を宣言いたしました。

また、関連法人である「社会福祉法人 和楽会」が運営する特別養護老人ホームを京都府和東町で開設したのもこの頃でした。

その後は、老健100床(全室個室)と200名定員の大型デイケアを伴う介護老人保健施設「春風」を長岡京市に、また、同規模の老健施設「桃山」を京都市伏見区に開設し、吹田市岸部に訪問診療クリニックと定員85名のデイケアを開設するなど多機能かつ広域に展開してまいりました。

さらに近年では、子育て世代を支援すべく、小児科クリニックや病児・病後児保育施設など4つの保育施設運営にて、乳児から高齢者まで幅広く地域でサポートできる環境を整えております。

その中で、一昨年からは始まった新型コロナウイルス感染症では、感染の有無を調べる外来発熱ブースを設置、感染した透析患者様の入院受け入れ、コロナ陽性の自宅療養中の患者様への訪問診療等、最前線に立つ医師、看護師、職員の安全を確保しつつ、医療機関としての使命を果たしてまいりました。また、ワクチン接種では、地域の方々への接種に加え、京都府依頼の接種会場となるなど、皆様の安心・安全を守るため努めてまいりました。これからも、可能な限りの対応に尽力してまいります。

さて、今春の新たな動きといたしまして、人工股関節のスペシャリストを当院にお招きし、人工股関節治療に特化した「股関節再建センター」を開設いたします。現在、専門外来の開始に向け、バイオクリーン(クラス100)の手術室を増設し、地域にさらに貢献すべく、準備を進めております。

千春会は、理念を掲げ、時流の波を乗り越え、一歩一歩着実に歩みを進めてまいりました。法人職員と共に方向性を一つに、近隣の医療機関や基幹病院、地域や行政等とも協力・連携しながら、医療と介護の融合を目指してまいりましたが、今後は、次世代育成を視野に、教育事業にも目を向けていかねばと考えております。

これからも、「法人理念」のもと、藤原仁史院長はじめ医局の先生方、看護師、コメディカル、介護系職員共々に、しっかりと使命を果たしてまいります。

今年もどうぞ、よろしくお願い申し上げます。

理事長 菊地孝三

今春 股関節再建センター 開設 (予定)

バイオクリーン(クラス100) 手術室

この度、当院では、人工股関節治療に特化した「股関節再建センター」開設を予定しており、股関節治療のスペシャリスト、藤田 裕(ふじた ひろし)先生をセンター長として、地域の方々に股関節治療において、質の高い医療を提供してまいります。

藤田先生は、2022年2月25日、26日開催の「第52回日本人工関節学会(国立京都国際会館)」にて、シンポジウム、パネルディスカッションの座長、さらに講演(日本語、英語)に指名されるなど、国内外の学会で大変高名な先生です。

股関節再建センター長として、「乙訓地域にて多くの患者さまの力になっていきます」との力強いお言葉をいただいています。股関節の痛みや違和感に長年苦しい思いをされている方、すでに手術した方でも、再手術が必要な方に安全で高度な手術を提供することにより、地域のニーズにしっかりとお応えしてまいります。

ご挨拶

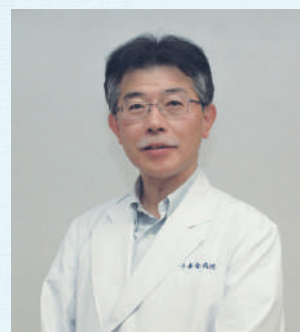
安全で長生きできる人工股関節を

この度、4月より、股関節再建センター長を仰せつかりました藤田 裕ふじた ひろしと申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は、医師になり34年、大学院での研究から海外での経験を積み、安全で耐久性のある人工股関節手術に邁進してきました。千春会病院は、桂病院勤務医の頃から病病連携での関わりがあり、その発展や拡充を存じ上げていました。この乙訓地域で、股関節治療を待つ方々を治療していきたいという想いを持っており、折しも「手技を地域のために」と考えていたところ、ご縁があり、股関節再建センターを設置していただくこととなりました。

座右の銘は「鬼手仏心」です。手術の時は鬼のように手を動かし、患者と接するときは仏の心で、という外科医の心得を説いた仏教用語にあるように、地域の方々の治療に邁進してまいります。

人工股関節手術の特色や効果など、いずれ詳細にご説明させていただきますが、股関節でお悩みの方は、まずはお気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願いいたします。



股関節再建センター長
藤田 裕 医師

【プロフィール】

昭和 62 年 京都大学医学部卒業
平成 11 年 京都大学医学博士
生体活性骨セメントの研究
平成 12 年 ヘルン大学整形外科学留学
平成 14 年 京都大学整形外科 助手
平成 15 年 京都桂病院整形外科部長
人工関節研究センター長
令和 3 年 洛陽病院 関節センター長
令和 4 年 4 月 千春会病院
股関節再建センター長
(就任予定)

【専門】 人工股関節・人工膝関節

【資格等】

European Hip Society, Ambassador of Japan
日本整形外科学会 認定医
日本人工関節学会 評議員 認定医 国際委員会委員
日本関節病学会 評議員
日本股関節学会 評議員
中部日本整形災害外科学会 評議員
CHEF (Cemented Hip Education Foundation) 役員 事務局代表
THA アプローチ研究会 事務局代表
関西セメント THA を学ぶ会 副代表
セメントカップ研究会 代表世話人
日本スキー連盟公認 ドクターパトロール 正指導員(滋賀県所属)
日本スキー学会 理事
平成 9 年 第12回日本整形外科学会基礎学術集会 最優秀演題賞受賞
平成 28 年 Journal of Orthopaedic science Frequent reviewer 2nd place

法人の顧問にご就任いただきました



高橋信之 相談役 顧問

高橋信之顧問は、「京都中央信用金庫」に長年ご勤務され、経営の中枢を担う「専務」として様々にご活躍、金庫の発展にご尽力されてこられました。これから、法人の頼もしい相談役顧問として、ご一緒いただくこととなりました。

高橋信之 顧問 ご挨拶

2021年10月1日付けで相談役顧問に就任いたしました高橋信之と申します。

2018年9月まで京都中央信用金庫に在籍し、その後、同金庫のグループ会社である、中信ローン保証株式会社に転籍し、2021年6月に退任するまで、通算45年の金庫生活を送りました。

このたび、菊地理事長から千春会病院にお誘いをいただき、10月より勤めさせていただくことになりました。どうぞよろしくお願い致します。

学卒後、金融一筋に仕事をさせていただき、その間多くのお客様、多くの職員と接する機会があったことは、今になっても、私には最大の財産と自負しております。

今、コロナ禍により、医療に携わる皆様は精神的、物理的にも大変な状況に追い込まれておられますが、国民の安心と安全を守るという強い信念と責任感を持って取り組んでおられます。まして少子高齢化社会が一層進む中、国民の健康を維持するため医療業界は、ますます変化が激しくなる一方であります。この意味では金融業界も同様、将来の金融再編と併せて変化激しく、厳しさはさらに増していくものと思われまます。

このような時に皆様方から評価されるような実績があるわけではなく、ただ年数が長いという経験値だけで今日を迎えている私ではありますが、1998年1月に初めて菊地理事長とお会いして以来、メインバンクとしてお取引いただき、今では医療業界の中でも内容、実績とも高く評価をされておられます。

菊地理事長には私が長岡支店長時代から今日まで長年に渡りお世話になり、今般少しでもお役にたてればと考えております。

今後ともよろしくお願い致します。

京都府知事 西脇隆俊知事が 千春会へ謝辞をと来訪されました

信頼される
医療機関として
地域に貢献

京都府からの依頼を受け「京都府南部地域の広域接種会場」として会場提供、医師、看護師等の派遣などの協力に対し、京都府の西脇隆俊知事が謝辞を述べに法人に来訪されました。

コロナワクチン接種を希望する地域の方々に、接種の機会が広く得られるようにと、京都府から医療機関に協力依頼がなされ、千春会は、病院を接種場所として提供し、ワクチン接種を開始しました。

京都府への直接申し込みの方についての情報を共有し、接種当日を迎えます。京都府からもスタッフが派遣される中、法人職員との協力体制で、10月からの夜間、多い日は約100名を超える方々が毎日ワクチン接種に来院されました。

11月には、京都府知事が直接、千春会病院を来訪され、千春会の協力に対して、御礼の言葉を頂戴いたしました。

3回目の接種も今後、継続されることとなりますが、京都府全域の接種希望者が、安心・安全に接種できるよう、協力体制にて進めてまいります。



来訪の西脇知事(中央)を囲んで法人管理者と菊地理事長(左)、藤原院長(右)、高橋顧問(右端)

腎臓内科 専門外来

新たに専門外来が始まりました

早期発見、早期治療が大切です！ 気になったらお気軽にご相談ください

腎臓疾患の専門外来を始めました。健康診断や特定健診などで腎臓機能の低下を示されたり、タンパク尿が出たなど検査結果や気になることがありましたら、専門家の診断が大切です。お気軽にご相談ください。 ※腹膜透析外来もこちらで診察となります。

●腎臓内科 専門外来
(担当医 原 将之先生)

腎臓内科

水曜 夜診

受付時間 17:00~19:45

治療の選択肢が広がります！

詳細はお気軽に千春会病院受付まで

膝専門外来

第2・第4火曜 夜診 (受付時間 17:00~19:45)

診察される原田豪人先生は、長年京都桂病院で「膝関節痛」など手術治療を実施してこられた膝疾患のエキスパートです。

膝の不具合でお困りの方にぜひ、教えてあげてください

「当院での膝専門外来は保存治療として投薬治療やリハビリ治療を中心に行っています。

また、最新の治療として「膝軟骨の再生治療や体外衝撃波治療」も導入。今は、幅広い選択肢の中から、ご自身が希望する治療法を選択できるような時代です。」とのこと。

痛みに悩んでおられる方にとっては、多くの選択肢があることは、大変うれしいことです。

最新治療 「体外衝撃波疼痛治療」を開始しました

足の痛み、ひじ、ひざ、肩、腱鞘炎の痛みなどに効果的な機械を導入！



体外衝撃波疼痛治療装置 DUOLITHS D1 (デュオリス)

体外衝撃波疼痛治療は水曜 夜診に行います。

まずは膝専門外来にて、ご相談下さい。

※体外衝撃波疼痛治療は自費治療もありますのであらかじめ、膝専門外来にてご相談下さい。

体外衝撃波治療とは

欧米ではスポーツ選手を中心に、低侵襲で安全かつ有効な治療法として使用されているものです。足底腱膜炎や腱付着部炎など痛みを伴う多くの疼痛性疾患において、痛みの部位に複数回照射し、痛みを除くことを目的とした治療に応用されています。

治療時間：1回 約 10～15分

一定期間をおいて複数回の照射を行います。

<対象疾患>

【足部】足底腱膜炎、アキレス腱炎、アキレス腱付着部炎、
【膝】膝蓋腱炎、【肘】上腕骨外側上顆炎、内側上顆炎、
【肩】石灰沈着性腱板炎、腱板炎、【骨折】偽関節・疲労骨折、【その他】早期の離断性骨軟骨炎、早期の骨壊死

第56回 京都私立病院協会学会にて、 15演題発表（講演&WEB）

発表：医局、看護部、検査科、
薬剤科、リハビリ科、栄養科、
医事課、介護部、管理部

要望演題：「地域医療、コロナ対策から見えてきたこと」 継続演題：「働き方改革、2024年へ向けて待ったなし」

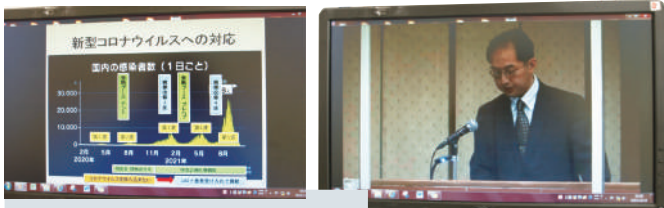
今年もコロナ対応で混沌とする中でしたが、課題意識を持ち、しっかり職務に向き合ってきた成果を15演題、学会にて発表させていただきました。

特に要望演題は、コロナ禍での当院の取り組みについて、藤原院長がWEBにて登壇しました。緊急事態宣言が繰り返され、国も行

政も混乱した状況下、少ない情報の中で、行政からの要望にもできる限り応え、様々な対策を講じてきた法人の軌跡について、検査データなどを挙げ、わかりやすく発表いたしました。

また、継続演題では、コロナ対応で業務が増幅する中、通常業務の効率化に取り組んだ事例について、薬剤科より発表しました。その他の演題も、日頃の目的意識を明確にし、医療系、介護系、事務系とそれぞれの目線で取り組んだ内容は、院内での予演会で精査を重ね、WEBにて発表させていただきました。

コロナ対応で業務が増加しておりますが、さらに日々の研鑽に努めてまいります。



藤原院長（登壇をWEBにて）
テーマ「地域医療、コロナ対応から見えてきたこと
-小規模病院における新型コロナウイルス感染対策-」

伸び伸び すくすくアトリエ保育園（保育・高齢複合施設 西山天王山内） かわいい成長記録 「運動遊びの巻」「遠足の巻」

コロナ禍でも、子どもたちは笑顔で元気いっぱいです。保育・高齢複合施設西山天王山にあるアトリエ保育園では、コロナ感染予防対策を万全に、運動遊び（運動会）と遠足を実施しました。園では0歳～2歳までの子どもたちが毎日、楽しく過ごしています。



楽しい遠足

みんなで手をつなぎ、てくてく歩いて近くの「小倉神社」へ行きました。いつもと違う場所で、落ち葉を拾ったり、木の実を探したり、大はしゃぎ。天気も良く、みんな頑張っ



外遊びで
楽しそうな
子供たち

がんばった運動遊び（運動会）

コロナ対策のため年齢を分けて、運動遊びを保護者の皆さんに披露しました。子どもと保護者さんとの競技もあり、和気あいあいとした中で、無事、練習の成果を見ていただけ、子ども達も得意げな笑顔を向けていました。



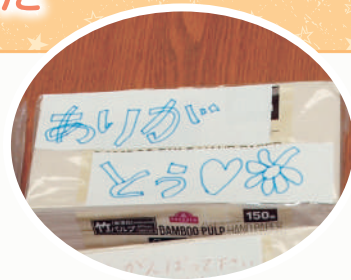
走って跳って
みんなで
がんばりました

コロナの影響で参観も外出もままならないですが、少しでも成長のご様子が伝わればと実施しました。これからも季節感を大切に、心豊かな体験をしていただけるよう、しっかりと育みをサポートしてまいります。

ガールスカウトさんが応援に来てくれました！

メッセージ入りペーパータオルをいただきました

ガールスカウトの「ありがとうの輪を広げよう」という活動で、医療従事者の皆さんへ感謝の気持ちを伝える取り組みがなされました。コロナ禍ですが、自分たちは何ができるかを考え、言葉で伝える取り組みとして、感謝の気持ちをメッセージで添えたペーパータオルを届けること



様々なメッセージが入ったペーパータオル



ガールスカウトの子供たち、西リーダーと
法人管理部 山田部長

を企画してくれたそうです。

自分たちが考えたイラストや言葉を印刷して、ペーパータオルに添え、第61団を代表してかわいい団員さんが持参してくれました。「わたしもマスク、手洗いをこれまでより気を付けます」「わたしは皆さんが人を助ける所がカッコイイと思っています」「がんばってください」と書かれたペーパータオルは、病院内の各部署に配布し、職員からは「励みにします」とみなさん大喜びでした。ガールスカウトのみなさん、ありがとうございました！コロナに負けず、これからも頑張ります。

地域の介護力アップを！

介護職員初任者研修講座 (旧 ヘルパー 2 級) 開講！

千春会研修
センター

JR 長岡京駅隣接
バンビオ 1 番館 7 階

千春会の「介護職員初任者研修講座」には、法人職員だけでなく、地域の方々や他事業所の方が、毎年、資格を取得するために受講に来られます。

JR 長岡京駅隣接の長岡京市生涯学習センターバンビオ 7 階には、法人の研修センターがあり、中にはお風呂やポータブルトイレ、ベッド、車いす、トレーニングモデル、ビデオ、スライドなど研修に必要な環境が整えられています。

また、職場の先輩方が講師となるため、質問もしやすく、疑問も不安も解消されるのが大きな利点です。

今年は職員 6 名と、ご両親が千春会の介護施設を利用されているご家族様 1 名が一緒に合格をめざして、10 月からの全 17 回を熱心に勉強中です。8 回目の今回は、入浴や衣類の着脱などを座学と実技で学びました。



麻痺のある方を想定し、衣類の着脱を学ぶ受講生

千春会では、介護のスキルを高めることで、地域の介護力アップにつながればと、地域の方々の資格取得や知識の向上に努めています。地域の方々がいつまでも住み慣れた地で暮らし続けられることを目指しています。

千春会病院は 在宅療養あんしん病院です

在宅療養あんしん病院 登録システムをご存じですか？

在宅療養あんしん病院 登録システムとは

- ・京都在住で、在宅療養中の 65 歳以上の方のための制度です
- ・早めの対応で在宅生活を支援します
- ・登録用紙での登録が必要です

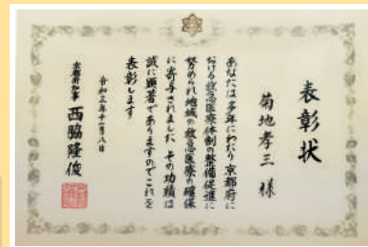
在宅療養中の高齢者の方が、あらかじめ必要な情報を登録しておくことで、体調を崩すなど、在宅での対応が困難になった時に、スムーズに病院で受診し、必要に応じて入院ができるシステムです。

お問い合わせは
京都地域包括ケア推進機構
☎ (075) 803-1037

菊地 孝三 理事長が

「令和3年京都府救急医療功労者」にて 知事表彰されました

令和3年度京都府保健医療功労者等表彰式にて



令和3年11月 京都府保健医療功労者等表彰式において、京都府の西脇隆俊知事より菊地理事長が表彰されました。



表彰状を手に菊地理事長

今回の表彰は、「救急医療体制の整備促進に長年取り組み、地域の救急医療の確保に寄与した」方へというもので、個人への表彰となっておりますが、菊地理事長からは、「日々の医療提供や救急受入れ、コロナ対応の医療体制をはじめ、大規模災害時に多数の負傷者が出た場合にも対応できるよう、トリアージ訓練を実施するなど、それぞれしっかりと責務を果たしておられる皆さんが表彰されたものです」との話がありました。

これからも、さらに充実した医療体制の構築に、日々精進してまいります。

歳時記
1

千春会自衛消防隊

第15回 乙訓消火技術競技会にて入賞

「乙訓防火・危険物安全協会会長賞」をいただきました！

毎年開催される「乙訓消火技術競技会」消火器操法部門 女子の部にて見事入賞を果たしました。

乙訓地域の市・町長のご挨拶があり、コロナ禍で、参加企業が少ない中でしたが、白熱の競技となりました。千春会もコロナ対応で業務量も増していましたが、仕事後に練習に励み



迫力の消火活動

ました。これまでも毎年参加することで防災意識の向上に努めています。

これからも、「決して火事を出さない！」という強い気持ちを持って、職員全員で防火活動に取り組んでまいります。



表彰の千春会自衛消防隊

歳時記
2

長岡京市の

イルミネーションに協力

12月10日~1月15日まで

毎年、この時期にはJR長岡京駅前には、きらびやかなイルミネーションに包まれます。コロナ禍で、以前のように華やかなイベントはありませんが、地域の企業と共に、千春会も参画。病院の植栽や近隣に明るいイルミネーションを設置いたしました。

迎える新年が素晴らしい年であるよう、地域を明るく照らしていきます。



病院前のイルミネーション

編集後記

あけましておめでとうございます。本年もよろしく願いいたします。
新年表紙は、「恵解山古墳公園」(国指定遺跡・乙訓地域最大の前方後円墳:長岡京市)。美しき白雪をまとい、明けを待つ様に壮大な歴史ロマンを感じつつ。悠久の時を語る遺跡の前に、古代からこの地に暮らしてきた幾多の古人が想われます。この地にご縁をいただいた千春会もスタートから25年。多くの波を乗り越えて、この

地に積み重ねて来た「今」があります。コロナ収まらぬ中、平穩でないのが世の常ですが「明けない夜はない」という言葉の通り、また日は昇り、千春会は未来に向います。今まさに昇りゆく太陽。輝く光に包まれながら、「千春会の未来、輝きあれ」と願う、新年希望の朝…。(弘) 表紙写真・元・乙訓医師会会長、監事歴任の七岡先生ご提供

患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、良質な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります(インフォームドコンセント)。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります(セカンドオピニオン)。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また良質な医療と看護を公平に受けていただくために、患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問していただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々は、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないように協力する義務があります。



日本医療機能評価機構認定病院

千春会病院

〒617-0826 京都府長岡京市開田2丁目14-26
TEL. (075)954-2175 FAX. (075)955-1415